



ひょうごけん きしょう せいぶつ 兵庫県の希少な生物

ひょうごけんない やせいせいぶつ なか せいそくすう げんしょう ぜつめつ おそ い もの
兵庫県の野生生物の中には生息数が減少し、絶滅の恐れがある生き物が
かずおお い もの きしょうせい せいそくじょうきよう
数多くいます。その生き物のリストをレッドリスト、希少性や生息状況ごとにまとめ

たものが、レッドデータブックです。レッドデータブックは、全世界を対象にしたもの、
くに じちたい こんかい ひょうごけんばん
国や自治体ごとにまとめたものなどがあります。今回は兵庫県版レッドデータブック

ないよう けいさい せいぶつ しょうかい
の内容とレッドリストに掲載されている生物を紹介します。

◆ひょうごけんばん きちようせい くぶん 兵庫県版レッドデータブックの貴重性の区分(カテゴリー)

ぜつめつ 絶滅	かくにんきろく ひょうほん せいそく かんが げんざい 確認記録、標本があるなど、かつては生息していたと考えられるが、現在は やせいか み せいそく かもうせい かんが しゅ 野生下では見られなくなり、生息の可能性がないと考えられる種。
A ランク	ぜつめつ きき ひん しゅ きんきゆう ほぜんたいさく げんじゆう ほぜんたいさく ひつよう しゅ 絶滅の危機に瀕している種など、緊急の保全対策、厳重な保全対策の必要な種。
B ランク	ぜつめつ きき ぞうだい しゅ きゃくりよくせいそくかんきよう ほぜん ひつよう しゅ 絶滅の危機が増大している種など、極力生息環境などの保全が必要な種。
C ランク	ほうち そんぞく かんきよう いじ よわ かんが しゅ 放置しておくで存続する環境の維持が、弱いと考えられる種。
ようちゆうもく 要注目	さいきんげんしょう いちじる しゅ すぐ しぜんかんきよう しひよう しゅ ぶんぶ こうどう へんか 最近減少の著しい種、優れた自然環境の指標となる種や分布や行動に変化が どうこう ちゆうもく しゅ きちようしゅ じゆん しゅ あり動向が注目される種などの貴重種に準ずる種。
ようちようさ 要調査	せいそく じったい げんざい きちようせい ひょうか 生息の実態がほとんどわからないことなどにより、現在は貴重性の評価ができな い、今後の調査によっては貴重種となる可能性のある種。

◆ひょうごけんばん ぶんるいぐんべつ みなお おこな げんざい
兵庫県版レッドデータブック(2003年)では、分類群別に見直しが行われ、現在

い か はっこう
以下のレッドリストが発行されています。

◇しよくぶつ しよくぶつぐんらく ねん ちけい ちしつ しぜんけいかん せいたいけい ねん
植物・植物群落(2010年) ◇地形・地質・自然景観・生態系(2011年)

◇こんちゆうるい ねん ちゆうるい ねん かいるい むせきついでうぶつ ねん
昆虫類(2012年) ◇鳥類(2013年) ◇貝類・その他無脊椎動物(2014年)



ひょうごけんない きしょうせいぶつ い もの 兵庫県内の希少生物ってどんな生き物？

ひょうごけん なんほく ひろ にほんかいがわ せとないかいがわ さんかんぶ きこう とくちよう
兵庫県は南北に広く、日本海側、瀬戸内海側、山間部とさまざまな気候があるのが特徴です。

けんない こくりつこうえん しょ こくていこうえん しょ けんりつ し ぜんこうえん しょ ほか ちようじゆう ほ ごく
県内には、国立公園が2か所、国定公園が1か所、県立自然公園が11か所の他、鳥獣保護区などが

してい ひと やせいどうぶつ ちようわ きようぞん し ぜん てきせい りよう かん けいかく すず
指定されており、人と野生動物との調和のとれた共存や、自然の適正利用に関する計画が進められています。

◆ひょうごけん のレッドデータブック・レッドリストでの「絶滅」「A」「B」「C」ランクの指定状況

	ほにゆうるい 哺乳類	ちようるい 鳥類	ぎよるい 魚類	りようせい はちゆうるい 両性・爬虫類	こんちゆうるい 昆虫類	しよくぶつ 植物
絶滅		1種 オナガ	2種 アカヒレタビラ ミナミトミヨ		7種 カワラハンミョウ ヒョウモンモドキ など	23種 クロホシクサ オナモミ など
A	2種 ヤマネ ツキノワグマ 	21種 ミサゴ コノハズク ルリビタキ イヌワシ など	32種 ニッポンバラタナゴ ホトケドジョウ シラウオ トビハゼ イワナ・ヤマメ (在来個体群) など	4種 アベサンショウウオ ダルマガエルなど  アカウミガメ	41種 アオハダトンボ ウスバカマキリ ゲンゴロウ ヒメタイコウチ カワラバタ など	306種 タヌキモ ミズバショウなど 
B	2種 ニホンモモンガ ムササビ	64種 ノスリ、オオタカ コアジサシ など 	13種 ヤリタナゴ アブラハヤ ドジョウ アカザ オヤニラミ など	6種 カスミサンショウウオ オオサンショウウオ モリアオガエル ナガレタゴガエル など	42種 オオイトトンボ オオクワガタ ギフチョウ ハッチョウトンボ タガメ など	254種 バイカモ イワウチワ など  サギソウ
C	1種 アナグマ	25種 ハマシギ アオゲラ コハクチョウなど 	3種 アブラボテ カワヒガイ コウライモロコ	9種 タカチホヘビ シロマダラ ニホンアカガエル ツチガエル など	86種 ミズスマシ ミヤマアカネ オオムラサキ ルリボシヤンマ イトアメンボ クツワムシ など	254種 ノジギク モウセンゴケ カタクリ など 

※最近見かけなくなった身近な生き物はいませんか？気になった生き物を調べてみましょう！

参考 HP : http://www.pref.hyogo.lg.jp/JPN/apr/topics/biodiversity/030_biotic_info/sub.html

